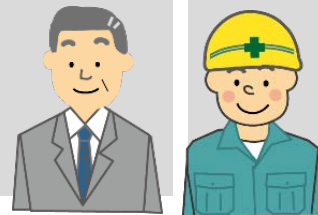


設立の
基本理念

相互扶助の精神に基づき、スケールメリットを活かした共同事業を行うことにより、
会員組合（連合会）及び所属員（建設会社）の経済的地位の向上を図る。

事業の
展開

共同購買	生命共済制度	個人加入型団体総合保険	総合補償制度	金融	教育情報
スケールメリットを活かした会員価格で提供 □たのめーる／事務用品 □総合システム ・土木積算システム ・公共建築積算システム □法令用品 □i-Con (IoT、ICT) 関連商品 □その他建設業関連商品	病気・不慮の事故による死亡を保障 □安心の24時間保障 □病气死亡最高1,000万円の保障（不慮の事故による死亡・高度障害は+500万円） □建設会社等が負担する掛金は、全額損金または必要経費に算入可能 ■生命共済制度の補完として 大型保障制度あり	病気・がん・ケガでの入院・通院・手術などを補償 □ニーズにあわせて補償を自由に選択でき、割安で幅広い補償が可能 □本人以外に家族も加入が可能 □手術保険金が充実 □加入者のための電話無料相談を開設	工事遂行又は期間中に起きた不測の事故の損害を補償 □第三者賠償補償制度 □土木・建築工事補償制度 □傷害総合補償制度 □全建協連見舞金制度 □各種割引制度の導入（第三者賠償補償制度）	建設会社の事業経営に必要な資金調達の円滑化を支援 □経営安定資金 □下請セーフティネット融資等支援事業 □（一財）建設業振興基金の債務保証の活用	研修などの開催、建設業に役立つ各種情報を提供 □エコアクション21（EA21）認証・登録支援プログラム □CPDS（継続学習制度）等講習会・研修会開催支援事業 □「i-Constructionの概要」及び「CIMの活用」講習会 □企業運営及び資格・技術取得のための支援



効果と
ねらい

「建設業の経営安定」＋「快適で健康な職場づくり」＋「建設業で働く人が安心して働ける環境づくり」
～人を大切にする建設業～



現状の
課題

「生産性革命 前進の年」および「働き方改革（週休二日制など）」を踏まえた、連合会としての取組み
人口減少社会を見据え、中長期的な視点に立った総合的な人材確保・育成対策



人材確保・育成を支える仕組みの構築、技術の習得及び活用

研修・講習・ユニフォーム・銘板等

■生産システムの省力化・効率化・高度化事業への対応

- 情報化施工の紹介・促進
- i-Con及びCIM（BIM）の講習の企画・運営
- 情報化施工とCIMとの連携
- 新技術・新工法の活用促進
- ICT土工への対応できる技能者・技術者の育成



ICT建機による敷均し

■人材確保・育成施設等の研修会・見学会の開催及びコーディネート

- 職人育成塾「利根沼田テクノアカデミー」との連携
- 訓練内容・講習会の案内
・板金・かわら・大工・水道設備・ドローン



■「全建協連・ユニフォームデザインプロジェクト」の展開



■技術者・技能労働者のキャリアパス・やりがいにつながる具体的な活動の模索

- 担当技術者名の入った銘板設置拡充活動（長野・群馬など）の支援および情報提供



情報提供・発信

■ホームページの活用 (<http://www.zenkenkyoren.or.jp>)



- ブログ「全建協連情報」
- 事業情報
- 建設関連情報
- 関係団体・企業・マスコミとの連携



■【全建協連】別冊の発行（研修資料の作成）

- 会員組合事業紹介
- i-Con(IoT、ICT、CIM等)関係情報
- 人材確保・育成関係情報
- 建設業向け企業運営情報



■その他の取組み

- 機関紙「全建協連」の充実
- 国交省・厚労省などからの情報伝達
- マスコミを通して連合会事業の発信
- 若者に向けた建設業に対する理解促進パンフレットの作成

各県建設業協会（支部）及び各種団体等と連携し、組合の特性を活かした人材確保育成対策の取組み